梅檀

双葉南小学校だより
発行日2011，2,17
№　２８
発行責任者　末永幸弘

授業参観

２月９日（木）今年最後の授業参観が行われました。朝からの雪で足元が悪い中、多数の保護者の皆様にお出で頂きました。子どもたちの様子は如何だったでしょうか。特に６年生はこの６年間の成長ぶりが感じられたことと思います。１組、２組とも「将来の夢」についての授業でした。１組では、自分の夢について、しっかり発表をしていました。２組は、自分の適性について考え、夢を実現するためには何が大切か、「プロゴルファー石川遼選手の卒業文集」をもとに考えていました。

また、当日６年生の保護者の皆様には、午前中から学年行事として「感謝する会」に出席いただきました。子どもたちが企画運営した手作りの謝恩会、「これまで育てていただいた感謝の気持ち」は伝わったでしょうか。

卒業まで、一か月、最後までしっかり「原石を磨いて欲しい」と思います。

石川選手の小さいときの夢は

私の将来の夢は・・・

ホットケーキを焼きました

緊急通知

一斉メールでも配信しましたが今月４日（金）登校時町内でスリップ事故が多発しました。町当局より事故詳細の通知、相双教育事務所より交通安全指導の徹底についての通知がありました。これからの時期、まだまだ降雪や道路の凍結が予想されます。交通事故未然防止を図るため以下のことを指導してまいりますので、ご家庭でも一声宜しくお願いいたします。

①道路横断時の**左右の確実な安全確認**を行うこと
②横断歩道や信号機等設置してある**歩行区域を通行**すること
③自転車利用時における**交差点での安全確認と夕暮れ時ライト点灯**をすること
④対向車に歩行や自転車走行を早めに知らせるため、**反射材の活用**を図ること
⑤耳当てで音が聞こえづらくなる時やフードで視界が狭められる時は**細心の注意を払うこと**
⑥降雪や凍結等、天候や道路状況を踏まえ、**ゆとりある登校に心がけること**

学校評議員会

２月９日授業参観日に合わせて学校評議員会が開催されました。大井さん、富沢さん、渡辺Ｐ会長さんから、来年度へ向けて貴重な提言をいただきました。「食育と合わせて栽培活動をもっと取り入れては」「道徳教育では地元の方の話を聞いては」「自転車の乗り方の指導を徹底して」「祝日の意義について指導する機会を増やしては」「もっと父親の出番を増やさないと」

授業を参観されて、子ども達が大変落ち着いているとの感想もいただきました。

エネルギー環境教育

２月１４日（月）今年度取り組んでいるエネルギー環境教育のまとめとして、６年生が明星大学東教授の話を聞きました。理科学習で電気の学習をした発展として行われた授業です。
「エネルギーって何？」の問いから授業が始まりました。続いて「皆さん、電気はただだと思っていません？」の問い 。
友達の家に行き、ゲーム機の充電をさせてもらったり、携帯電話の充電を公共の施設で行ったりする人がいますが電気はただではないのです。・・
最近は、停電が少なくなったので、電気の有難味が分からないですね・・
続いて電気を起こす仕組みについての話、そして、資源の話と続きます。理科学習ですが、私たちが今抱えている経済の問題や温暖化の問題へと発展していきます。一緒に話を聞かれた教育長さん「子どもたち真剣に聞いいてましたね。」の通り、難しい話ではありますが、身近な問題だけに真剣でした。

２／１６福島民報より

発電の仕組みなど学習

双葉南小 エネルギー教室

双葉町の双葉南小で十四日エネルギー教室が開かれ、六年生四十二人が電気などのエネルギーに理解を深めた。

同校は今年度、経済産業省資源エネルギー庁のエネルギー教育実践トライアル校に指定され、五、六年生が施設見学や講義を通して発電の仕組みやエネルギー問題などを学んでいる。

今回は東之弘いわき明星大科学技術学部教授が「日本の将来のエネルギー環境を考えよう」と題して講演。身近なエネルギーや日本のエネルギー資源、地球温暖化問題、原子力発電の重要性などを紹介した。児童らは興味津々の様子で聞き入っていた。

エネルギーについて学ぶ児童

３月１２日（土）１３日（日）に東京有明のパナソニックセンターで「エネルギー教育フェア」が開かれます。私たちの暮らしに欠かせない”エネルギー”について、展示実験、教員や児童生徒の成果発表などがあり、本校職員も参加予定です。私たち大人もしっかり理解を深める必要がありそうです。